

砂防まるっとDX化で土砂災害に対する「地域防災力向上」！

現在

砂防関係情報システム

(GISシステム)

- ・砂防3法の指定情報
- ・基礎調査の調書情報
- ・土砂災害警戒区域等の情報
- ・設備台帳情報

砂防インフラ維持管理システム

(砂防基本システム)

- ・施設情報の登録
- ・点検結果の閲覧
- ・要対策箇所の選定

(砂防巡視点検システム)

- ・現場点検
- ・点検結果整理
- ・点検調書作成

砂防まるっとDX

■統合した新システムの構築！！

- ★土砂災害警戒区域等以外の砂防3法の指定地情報などの防災に役立つ情報の公開機能を追加

→素早い情報発信へ！

- ★豪雨や震度5強以上の大規模災害時などに実施する緊急点検に対応した機能を追加

→地域の防災リーダーの活用推進へ！

- ★施設点検結果、修繕履歴及び施設の劣化予測等を基に修繕年次計画を更新する機能を追加

→効率的・効果的なメンテナンスへ！

■地域防災力の向上へ！！

○「いのち」と「暮らし」を **まるっと** 守る砂防事業

○「行政」と「住民」との連携で **まるっと** 守るわたしたちの地域

○土砂災害リスクの「ソフト対策」による回避と「ハード対策」による低減とを **まるっと** 組み合わせた施策展開

⇒災害の頻発化・激甚化が進む中、住民自らが地域の災害リスクを知り・備え・行動するための仕掛けをつくる。

リスク情報のオープン化

土砂災害リスクの見える化
(オープンデータ)

→土砂法の警戒区域に加え、砂防三法の指定区域の周知を行う。

既存施設の管理・老朽化対策

地域の安全を守る既存砂防関係施設の情報を積極的に提供し、住民と相互連携し施設の異常を速やかに察知

→地域が施設の状況把握や維持管理に参加し、施設の長寿命化、老朽化対策へ繋げる。

土砂災害の自分事化

住民主体の防災対策への転換を推進

→住民等が日常的に情報を入手し積極的に防災に関わることで、日頃からの備えや早期避難など、災害時のより適切な警戒避難行動へ繋がる。

現在の鳥取県砂防施設管理システム

